

三原市人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課
編集／三原市人権文化センター
所在地／三原市長谷一丁目6番1号
電話／0848-66-1111
FAX／0848-66-1112

人権講演会を開催します！

「人権とインターネットについて」

12月13日（火）19時～20時30分

内容 インターネットは、簡単に利用できる一方で、悪用して犯罪を犯したり、匿名で簡単に情報発信ができるため、人を傷つけるような書き込みをするなど、人権被害も数多く発生しています。私たちがインターネットでの人権被害を防ぐためにはどうしたらいいのか、また人権被害があったときにはどうしたらいいのか学んでみませんか。

場所 三原市人権文化センター2階 大会議室
講師 山本正美さん（部落解放同盟南部地区協議会 事務局次長）
定員 60人（申し込み不要）
参加費 無料
問い合わせ先 三原市人権文化センター TEL0848-66-1111



人権パネル展のお知らせ 「こどもの権利を守ろう」

12月2日（金）～12月12日（月）
久井保健福祉センター玄関ロビーにて

子どもたちが教育を受ける権利や生存権さえも脅かされている今の状況をどうお思いですか？パネルを通じて、あらためて子どもの将来について考えてみませんか？



料理教室を開催します！ 「和・洋・中のおせちオードブル」

- 1 とき 12月18日（日）9:30～12:00
- 2 ところ 三原市人権文化センター
- 3 料理名 ①えびとアボカドのタルタルサラダ
②クラゲの中華和え
③ミートローフ
④黒酢の桃色寿司など
- 4 参加費 700円
- 5 申込み 12月14日（水）まで
- 6 定員 16名（申込み先着順）
- 7 持参物 米1合、エプロン、三角巾、マスク、料理持ち帰り用容器



人権相談

人権相談員が相談をお受けします。◇ とき 土・日・祝日を除く10時～16時
相談は無料で、秘密は守られます。◇ ところ 三原市人権文化センター
お気軽にご相談ください。 ◇ 電話 0848-66-1111



「誰か」のことじゃない。自分自身のこととして考えよう。

人権のひろば



学ぶ！SDGs (持続可能な開発目標) (4)

SDGsは、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標として、2030年度を達成年限とし、17のゴール(目標)で構成されています。“人権ひろば”では、人権に関する目標を紹介していきます。

3 すべての人に健康と福祉を



【目標3. すべての人に健康と福祉を】

「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」つまり、どんな人でも差別されることなく、最高水準の健康と適切な保健医療サービスを確保できるようにすることが目標です。

「深刻な医療の不平等」

今、世界中には基礎的な医療保険サービスを受けられない人が世界人口73億人の半分、約36億5000万人いると言われています。これらの多くの人々は、病気になっても適切な治療を受けられれば、また健康を取り戻せるのに、予防接種やワクチンといった基礎的な医療サービスを受けられないことで亡くなっている命がたくさんあります。

(参照:「報告書:ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)」に焦点を当てる:モニタリング報告書)

「健康とは何か？」

健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。人種、宗教、政治信条や経済的・社会的条件によって差別されることなく、最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとっての基本的な人権のひとつです。(引用:「世界保健機関憲章全文(日本 WHO 協会仮訳)」)



★きょうは何の日? 12月 人権カレンダー

12月10日は「人権デー(Human Rights Day)」

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

採択日である12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」とし、法務省の人権擁護機関では、昭和24年(1949年)から毎年、12月4日から10日を「人権週間」と定め、その期間中、各関係機関と協力して、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

国連の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人ひとりが人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動をとることが大切ではないでしょうか。この機会に人権について改めて考えてみませんか？